

# 警察庁インフラ長寿命化計画（行動計画）概要

## 1 経緯

「インフラ長寿命化基本計画」（平成25年11月インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）では、国等は、計画期間を定めて「インフラ長寿命化計画」を策定し、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにすることとされている。各府省においては、令和2年度までを期間とする「インフラ長寿命化計画」を定めていることから、警察庁においても計画を更新する必要がある。

## 2 計画の範囲

- 対象施設
  - ・ 警察施設（警察学校施設等（国費施設）、警察署等（補助対象施設））
  - ・ 交通安全施設（信号機）
  - ・ 警察通信施設（無線中継所）
- 計画期間  
令和3年度から令和7年度まで

## 3 現状と課題

- これまでの取組と現状
  - 【警察施設】
    - ・ 中長期保全計画及び保全台帳の整備
    - ・ 築40年以上の老朽化した国費施設が、全体の約37%
    - ・ 築40年以上の老朽化した補助対象施設が、全体の約37%
  - 【交通安全施設】
    - ・ 低コスト信号灯器の導入
    - ・ 信号機設置の指針の策定
    - ・ 更新基準を超えた信号制御機が、全体の約23%
  - 【警察通信施設】
    - ・ 警察通信施設の点検等実施要領の制定
    - ・ 今後10年間のうちに耐用年数を迎える無線中継所が、全体の約48%
- 今後の課題  
必要なインフラの機能を維持していくための的確な維持管理・更新等

## 4 取組の方向性

取組	取組の方向性
点検・診断／ 修繕・更新等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ メンテナンスサイクルの着実な実施</li> <li>○ 施設の必要性、修繕内容等の再検討</li> </ul>
基準類の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点検に関する指針等の運用</li> </ul>
情報基盤の整備と 活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点検・診断、修繕・更新等を通じた情報収集とデータベース化</li> </ul>
個別施設計画の 策定・更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計画策定の推進と内容の充実</li> </ul>
新技術の開発・ 導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有用な新技術の把握と導入</li> </ul>
予算管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トータルコストの縮減、予算の平準化</li> </ul>
体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専門的な知識等を有する人材の育成</li> </ul>